

## アンケート調査に対する意見照会結果

## 1. アンケート調査全般に関するご意見

No.	内容	事務局の考え
1	この調査では移動の実態は把握できるが、移動及び移動に関連した生活面で(主に高齢者と若年層が)、どんなことにどの程度困難を感じている分らない。	鉄道、バス、タクシーを「利用している」と回答した方に、現状の満足度に関する設問を追加します。
2	「12. 公共交通の今後のあり方について」、「13. 新たな公共交通システムの導入について」は、直接町民に尋ねたところで有用な回答は得られないので、アンケート調査の設問としては全く無意味である。	ご指摘のあった箇所は、全て削除します。
3	移動や公共交通の利用ニーズは、年齢・居住地域(共和・三保と向原地域)によって大変異なっている。居住地域を考慮した調査対象の抽出が必要と考えます。	直近の年齢別、地区別、性別人口の割合を基本に抽出します。
4	前回の会議で「調査対象を無作為抽出とするにしても、ある程度年齢や住んでいる地域のバランスを考慮したほうがよいのではないか。」という意見があったが、具体的にどのような抽出方法とすることになったのか。	※No.3と同様
5	地域の公共交通(鉄道、バス、タクシー)全体について、あるいは移動全般について、現状に満足しているか否か、どれくらい満足か(不満か)というマクロな視点の問いも必要ではないでしょうか。問15にも外出時の移動手段の確保ができていますか否かの設問はありますが、「確保出来ている=満足している」ではない可能性も十分に考えられます。	※No.1と同様
6	【質問の記述形式について】 問7から問16までは、「○○ですか」とか「○○ですか」と、問いかけ形式ですが、これ以外の設問では、「○○について」というものが多いようです。問17以降も「あなたは、通勤または通学で外出していますか。通勤先または通学先の所在地はどこですか」、「通勤・通学の頻度は週何日くらいですか」などと、できるだけ「質問形式」にされてはいかがでしょうか。	そのような形に修正します。
7	【回答率について】 ①回答率は何パーセントを目標としていますか。 ②回答率を上げるための工夫は考えていますか。(自治会長・組長への要請。調査結果の配付=フィードバック。インセンティブなど) ③回答率が低かった場合の対策は考えていますか。(再送付・督促など)	①40%以上 ②アンケートの趣旨や目的及び回答にかかる目安時間を明示します。なお、自治会長等への要請やインセンティブについては、現時点では考えていません。 ③現時点では考えていません。

8	<p><b>【無回答の扱い】</b>        例えば、問8で送迎することが「ない」を選択し、問9では選択肢(負担感)に一つも○を付けない回答者の扱いです。問8の「ない」の回答者を100とすれば、問9については「無回答」となりますが、問9のみの回答者を100とすれば、「無回答」はなくなります。他の設問もそうですが、それぞれの設問ごとに「回答あり=100」とするのでしょうか。</p>	<p>コンサルと調整のうえ判断いたします。</p>
9	<p><b>【クロス集計等についての要望】</b>        集計にあたっては、集計対象(回答者)の属性による特徴点を明らかにするため、以下のような区分での集計も行っていたきたいと思います。</p> <p>①年齢階級別集計について        設問(問2)の8区分では、細かすぎて世代間のニーズの違いが出にくい。回答結果をもとに、「70歳以上」と「69歳以下(16～69歳)の2区分も設けて、必要に応じてこの2区分での集計を。</p> <p>②地区別集計について        地区区分1～3(山北+岸+向原+高松)と4～6(共和+清水+三保+高松)の2区分のも設けて欲しい。</p> <p>③家族構成について        年齢(69歳以下と70歳以上)とのクロスも設けて欲しい。        EX:「70歳以上の単身または夫婦のみ世帯」「70歳以上を含む同居世帯」</p>	<p>コンサルと調整のうえ判断いたします。</p>

## 2. アンケート調査の設問に関するご意見

No.	問	内容	事務局の考え
1	1	性別についての設問は不要です。本調査では、性別に関連する特性について調査・集計する項目はないと思います。トランスジェンダーが議論されている中、選択肢に「その他」とか「回答しない」を設けるよりも、性別については、調査しない方が賢明です。	性別は削除しました。
2	3	向原地区のうち「高松」は他の自治会と異なるニーズがあると思われます。なお、集計に際しては、三保・清水・高松・共和(項目によっては外す)地区と、その他の地区との比較ができるようにしたいと思います。	選択肢は、「15の大字」と「高松」とします。
3	〃	居住する地域について、選択肢は大字のようなより細かい単位が望ましいのではないのでしょうか。 例えば、同じ清水地区でも神縄と谷ケでは交通の状況が異なるかと思われます。 また、一般に〇〇地区という呼称は、地域の方々には根付いているものと推察しますが、転入者等の場合は住所がどの地区に該当するのか分からない可能性もあり、その点も考慮すべきかと思われます。	※No.2と同様
4	4	高校生と大学生・専門学生では、行動が異なる可能性が考えられるため、学生を「高校生」と「大学生・専門学生」のように区別するのも一案かと思われます。	「高校生」と「学生(高校生以外)」とします。
5	〃	「職業等」で副業を持っている人やWワーカー、学生アルバイトなどは、何を選択しますか。少ないとは思いますが、5の「日時用生活の外出行動」などにも影響することがあります。	主たる職業等について、回答する設問と考えています。
6	10	「免許」を「免許証」に修正(5か所) ※問13、14は免許証	そのように修正します。
7	10	選択肢「4. 免許なし(返納済)」に返納時の年齢の記述欄を追加してはどうか。 例: 免許なし(返納済)⇒免許なし([ ]歳で運転免許証を返納)	そのように修正します。
8	13	選択肢1及び3の返納予定時の年齢の記述欄を追加されたい。例:(返納予定時の年齢[ ]歳)	そのように修正します。
9	14	複数回答可とする。「該当するものすべてに○」	そのように修正します。
10	14	選択肢に「電動シニアカー(電動車椅子)」を追加したい。あまり普及していないようですが、たまに使用者を見かけます。	「8. その他」で対応します。
11	-	「5. 日常生活の外出行動～」を「4. 日常生活の外出行動～」とし、以下繰り上げ修正する。	そのように修正します。
12	-	「日常生活の外出行動～」の見出しの(1)(2)(3)について二行中央に置くなど、見出しであることがわかりやすくする。このレイアウトでは、見出しが目立ちません。	目立つように体裁を整えます。
13	19	問の「主な移動手段」の冒頭に「通勤・通学の」を追加し「通勤・通学の主な移動手段」。 ※以下、問23、24、28、29、30まで、同様な設問が多いので、くどいようですが、わかりやすくするためです。	回答者が分かりやすいような記述に修正します。
14	20	「移動手段の確保」→「通勤・通学の移動手段の確保」	そのように修正します。
15	〃	「※通院で外出されない方は(3)～」は、「※通院で外出されない方は、(3) 普段の買い物について～」に修正した方がわかりやすいのでは。	そのように修正します。

16	21	複数の町外の医療機関を利用している方もいると思うので、「該当するものすべてに○」とする。	そのように修正します。
17	22	選択肢に「月1回」を加える。 ※生活習慣病の場合、月1回受診(1か月分の薬を処方される)方が多いと思います。	そのように修正します。
18	23	「主な移動手段」→「通院の主な移動手段」	そのように修正します。
19	24	「移動手段」→「通院の移動手段」	そのように修正します。
20	〃	「※買い物で外出されない方は、6へ」は、「※買い物で外出されない方は、6. 鉄道の利用についてへ」に修正した方がわかりやすいのでは。	そのように修正します。
21	25	該当する買い物先のすべてに○とする。	そのように修正します。
22	26	「買い物頻度について」→「買い物の頻度について」	そのように修正します。
23	27	「主な移動手段」→「買い物の主な移動手段」	そのように修正します。
24	28	「移動手段の確保」→「買い物の移動手段の確保」	そのように修正します。
25	29	「利用頻度について」→「鉄道の利用頻度について」	そのように修正します。
26	29, 34 38, 41	利用頻度の「4. 2週間に1日程度」は、問11の「4. 月に2～3日」と記述が異なっているが、ほぼ同義であればどちらかに記述を統一すべきではないか。	記述をどちらかに統一します。
27	30	「利用する際の最寄りの駅について」→「鉄道を利用する際の最寄りの駅について」	そのように修正します。
28	〃	地域や時間帯によっては、駿河小山や松田まで自家用車等で向かう住民が存在することも考えられますので、「その他(具体的な駅名)」という選択肢も必要かと思われます。	そのように修正します。
29	31, 36 39, 43	「7. 遊び、趣味、習い事」について、「遊び」という表現より「娯楽」という記述がよいのではないか。	そのように修正します。
30	32	選択肢「8」に最寄り駅までの歩行時間を記述させる。例:8. 徒歩(駅まで約[ ]分)	そのように修正します。
31	33	選択肢の追加→「12. 雨などによる運休が多い」 ※JRに多少の雨が降っても山北駅までの運行を促す材料になる回答結果を期待します。	そのように修正します。
32	33, 37 40	「料金が低い」とありますが、道路運送法等に基づくと「運賃・料金が低い」という表現がより正確です。	そのように修正します。
33	33, 37 40, 44	「ほとんど利用しない」「全く利用しない」と回答した住民にその理由を尋ねる内容となっていますが、利用すると回答した住民に対しても、各交通機関の利用に際して不満に感じている要素について尋ねるべきではないでしょうか。	そのような設問を追加します。 ※1-No.1、No.5とも関連
34	37, 44	問37の富士急湘南バスの路線バスに関する項目と、問44の町内循環バスに関する項目で、選択肢を変えた意図が不明です。 例えば、運賃に関する選択肢は問37には存在しますが、問44には存在しません。町内循環バスは運賃が200円であるため、運賃が高いと感じて利用しない住民はいないとの判断かもしれませんが、200円でさえ高いと感じている住民も存在する可能性は否定できません。	問44の設問は、問37の設問に「運行エリアに住んでいない」という設問を加えたものとします。
35	-	「8. 一般タクシー」について、「一般」の意味が分かりづらいのではないか。	「一般」は削除します。
36	39	選択肢を2つ追加:「酒食を伴う行事・会合」、「バス・鉄道の運休・運行時間外」 ※タクシーの利用は、時間帯(終電、終バスあと)によると思います。	「8. その他」で対応します。

37	43	<p>選択肢の追加→「酒食を伴う行事・会合」  ※町内の飲食店などでの慰労会、忘年会、納涼会を兼ねる会合等で、往きは循環バス、帰りはタクシーや家族の迎えというケースもあります。</p>	「8. その他」で対応します。
38	45	「…経費は約2,200万円であり、年間…」は、「経費は年間約2,200万円で、年間…」がよいのではないか。	そのように修正します。
39	〃	<p>①「運行に係る経費は約2,200万円」とありますが、「運行経費として町の負担が年間2,200万円」という意味であれば、そのように記載すべきかと思われます。</p> <p>②また選択肢の内容が具体的過ぎるようと思われる、何故この6つの選択肢にするのか合理性にも疑問を感じます(選択肢同士の関係性が不明です)。</p> <p>1. 運行経費を抑えるために、減便や廃止、代替の交通手段の導入を検討すべき。</p> <p>2. これまでどおりの運行でよい。</p> <p>3. 運行経費がさらに増加してもよいので、運行本数を増やすなど利便性を向上すべき。</p> <p>以上のような選択肢で足りるのではないのでしょうか。</p>	<p>①「町の負担が2,200万円」なので、そのように修正します。</p> <p>②選択肢が混在しているので、「事業の見直し」と「その内容」についての二つの設問に分けます。</p>
40	46	「2. スマートフォン通学」→「2. スマートフォン」(通学を削除)	そのように修正します。
41	47	2. 流通系ICカードの例示に小田原百貨店の電子マネー「CoGCa」を追加 ※町内の流通業者を落とさないでください。	そのように修正します。
42	〃	「2. 流通系ICカード」の例示「nanako」は、「nanaco」に修正	そのように修正します。
43	49	回答3に「住民で支えることも考えるべきだ」とあるが、具体的でなく、回答1、2との違いが分かりにくい。	<b>※問49～問54まで削除のため以下省略↓</b>
44	〃	回答7「利用客が少なく不採算な路線は、廃止を検討すべきだ」は町で運行している町内循環バスなどに対するものか、事業者が運行する鉄道なども含めて聞いているのか。	
45	〃	<p>何故この8つの選択肢にするのか合理性に疑問を感じます(選択肢同士の関係性が不明です)。財政負担に関する選択肢と住民と公共交通との関わり方に関する選択肢が混在しているため、財政負担については独立した設問として、例えば、</p> <p>1. 財政負担を抑えるためには、公共交通が不便になったり無くなってしまうのもやむを得ない。</p> <p>2. これまでどおりの公共交通を維持すべき。</p> <p>3. 財政負担がさらに増加してもよいので、公共交通の充実を図るべき。</p> <p>といった設問を設け、加えて住民と公共交通との関わり方に関する設問を設けることで、住民が公共交通についてどう考えているかは、把握できるのではないのでしょうか。</p>	
46	50	「利用したい」の対義語として、「利用しない」ではなく「利用したくない」、あるいは「利用しない」の対義語として「利用したい」ではなく「利用する」という表現が適切かと思われます。また、「その他」ではなく、「わからない・その他」とすべきかと思われます。	

47	50, 53	<p>近隣自治体の事例を紹介することで、デマンド型交通や自家用有償運送の全体像を正確に捉える一助になるのではないのでしょうか。</p> <p>デマンド型交通については、近隣では中井町や南足柄市で事例があります。自家用有償運送については、交通空白地有償運送の事例は県内にはありません(福祉有償運送は山北町社会福祉協議会をはじめ既に実施されています)。</p>	
48	51	<p>「3. 料金が安価だから」について、前段のデマンド型交通の説明とイメージ図で安価な料金設定の説明がなされるのであれば、「安価だから」との記述に納得しますが、料金(案)等の説明が無いのであれば、記述内容を変更する必要があると思います。</p>	
49	52	<p>「交通事業者の経営圧迫になるから」という選択肢を設けた趣旨が不明です。</p> <p>デマンド型交通は、地域公共交通会議等で地域の関係者間の合意を得た上で導入することになるため、デマンド型交通を導入することによって、旅客の需要が奪われ、地域のバス・タクシー事業者の経営が圧迫されるということは制度上想定されていません。デマンド型交通＝交通事業者の経営圧迫になるといった誤った認識を回答者に与える可能性もあります。</p>	
50	53	<p>自家用有償旅客運送についての設問ですが、交通空白地有償運送を想定されているのであれば、その旨を明確にすべきかと思われまます。</p> <p>また、どのような説明文を記載されるのかにもよりますが、設問文の「送迎」という表現は誤った印象を与える可能性があるように思われるので、「自家用有償旅客運送のような地域の住民等が主体となった地域内の運送の仕組みが導入された場合、利用しますか」といった表現がより適切かと思われまます。</p> <p>選択肢についても問50と同様に、利用するor利用しないorわからない・その他といったものにすべきかと思われまます(利用するorしない理由を選択肢の段階で決めてしまっているのは、適切でないように思われまます)。</p> <p>加えて、自家用有償旅客運送を「住民主体の仕組み」と紹介するのであれば、利用者ではなく運送主体として参加したいor参加したくないという問があってもよいのではないのでしょうか。</p>	
51	54	<p>住民に対して課題を尋ねる設問ですが、アンケートで初めて自家用有償旅客運送を知る方が多いと思われるため回答が難しいと思われまます。</p> <p>また、選択肢が利用者目線というより、むしろ運営側(町や実施主体)目線となっているように思われまます。本アンケートで初めて自家用有償旅客運送を知った方が初めに抱く疑問は、「住民が運転するのであれば安全性は大丈夫だろうか」「取り組みとして継続するのだろうか」といったものかと思われまますので、今回あえて導入の際の課題を住民に尋ねるのであれば、その点も考慮する必要があるかと思われまます。</p>	

52	”	<p>設問が断定的で答えづらいため、後半部分を「導入した場合に負担となることは何だと思いますか」などに変更した方が良いと思う。</p> <p>また、自家用有償旅客運送について理解できない方もいると思うので、回答に「わからない」などの追加をした方が良いと思う。</p>	
53	追加	<p>回答者の属性に関しては、回答者が属する組織・団体の委員や役員の経験の有無を聞きたいと思います。非営利組織を前提として考えているのですが、項目12(今後のあり方)や13(新交通システム)については、役員経験者がどうかで地域公共交通に関する意識の違いが出てくる気もするのですが。設問としては「問○ 委員・役員経験の有無について あなたは、所属する組織や団体の委員や役員に就任したことがありますか。 1. ある 2. ない」</p>	
54	”	<p>利用目的での差異はあるが、鉄道や路線バスが運休した場合、各人が交通手段をどう確保するのか（例えば他町に駐車場を町が確保する）。</p> <p>代替手段として求める交通機関は何か（代替バス等の運行など）。町として、非常・緊急時の交通手段確保の検討が必要と考えます。</p>	設問として追加しました。

### 3. その他の自由意見

番号	内容	事務局の考え
1	アンケートの明確な目的の明示ときめ細かな説明。	回答率を上げるためにも必要なことですので、わかりやすく丁寧な説明に努めます。
2	実態把握によりニーズを掘り起こし、町民生活の将来に役立つ計画案を期待します。	
3	<p><b>【自動運転バスについて】</b>            今回は議論の対象とされておりませんが、持続可能な交通体系の確立に向け自動運転バスの実証実験を行っている自治体があるようです。山間部や電車が止まらない地域に住む高齢者は、運転免許証を返納すると、通院や買い物に出かけるには知人や家族の送迎が必要になります。社協でも送迎サービスをしています。社協への登録が必要で、外出先は、どうしても通院(ついでに買い物)が中心となります。このため、外出のハードルが高くなり、外に出る機会が減少し、体力が低下したり活力を失ってしまう人が多くなりがちです。山北町としては、循環バスでは網羅できない中山間地域への自動運転バスの導入に関しては、どのように考えていますか。</p>	自動運転バスの導入については、現時点では今後の検討課題と考えています。
4	<p><b>【オンライン診療・ネット注文・ドローンの活用について】</b>            移動手段の限られた地域に居住する高齢者への通院支援として、今後、オンライン診療とドローンによる「薬」の配送が考えられます。とりわけ、対面診療を必要としない慢性疾患の患者さんを対象として、有効なものと考えられます。            また、買い物支援についても、町内の商店を加盟店とするネット商店のようなものを立ち上げて、ネット注文を取り、加盟店の持ち回りによる配達やドローンによる配達といったことも検討されて良いかと思えます。            山北町として、山北中央診療所や山北商工会等への働きかけは考えられないでしょうか。</p>	町から医療機関や商工会に働きかけることは、現時点では考えていません。